

コロニー山口

発行 / 社会福祉法人 山口県コロニー協会 防府市大字台道10522番地
TEL 0835-32-0069 <https://www.ycolony.or.jp/>



令和4年度事業報告

概況

(新型コロナウイルス感染症)

令和4年度で最も大きな報告は、令和2年度、令和3年度に引き続き新型コロナウイルス感染症に関するものです。

全国でコロナ禍は一年中続き、本協会は最重要課題として感染防止策の徹底を掲げ事業運営に取り組みました。具体的には、全職員が①毎日、出勤前の検温と健康チェックを実施 ②定期的に抗原検査を実施 ③施設・設備等の消毒を徹底し、換気に心がけ ④密を避けての事業の取り組み等です。

しかし、残念なことに入所利用者の中から感染者が発生し、非常に強い感染力のため9月と12月の2度、入所施設内でクラスターが発生してしまいました。

入所支援を担当するワークセンターの全職員は、感染防止のために二重の手袋、防護服、マスク、フェイスシールド等を身に付け、入所施設内で隔離した陽性者の生活支援を懸命に取り組みました。

その結果、いずれも発生から約3週間で感染は終息しましたが、その間はワークセンターにおいて通所利用者の生活介護と生活訓練の支援事業は行うことができませんでした。

また、感染されていない入所利用者も協会全体での感染を防止するため、キャンパスやショップでの就労継続支援の利用を控えてもらいました。

このように、各事業所(ワークセンター・キャンパス及びワークショップ)の利用者数が大きく減少し、協会の経営面においても多大な影響が出ることとなりました。

この他、利用者の日常活動においても、毎年行っていた「コロナーマつり」を始めとする数多くのイベントをコロナの感染防止のために中止し、楽しみが少ない生活が続きました。

明るく兆しとしては、全国的に令和5年3月からマスクの着用等が見直され、5月からはコロナウイルス感染症の分類が2類から5類へ変更されWithコロナに向けた展開が進んでいることです。

しかし、ご高齢の利用者や様々な基礎疾患を持たれている利用者などコロナに感染した場合に重症化するリスクをお持ちの利用者が多い本協会は、しばらくの間は、これまでと同様の感染防止策に取り組むことが必要だと考えています。

(職員研修)
本協会では、令和4年度も職員研修を実施いたしました。

例年にはなかった取り組みとして、11月に『あいサポート運動』に関する研修を職員が企画し、外部講師をお招きして開催しました。この研修後、12月に山口県から『あいサポート団体』の認定を受けることができました。

今後さらに全職員が障害についての理解を深め、障害のある方への必要な手助けや配慮が実践できることを期待しています。

(就労継続支援事業)
キャンパスとワークショップで行っている就労継続支援事業は、企業から受注した軽作業が利用者の工賃になっていますが、軽作業の受注量はコロナ禍以前と比較すると減少している状況が続いたままの一年でした。企業の生産活動が元に戻り軽作業量が増え利用者の工賃が一円でも多くなることを待ち望んでいます。

また、キャンパスで生産している「鶏卵せんべい」の材料である小麦粉や鶏卵を始めとする諸物価の値上がりにより、せんべいの販売収益が圧縮され利用者の工賃にも影響ができました。

一日も早く経済活動が復活し、利用者の工賃を値上げすることができるようにと願っています。

(その他)
ロシアのウクライナ侵攻が強く影響しているガソリン価格を始め電気料金の値上げ等、諸物価の高騰も法人経営上の大きな課題になっています。

以上のとおり、本協会にとつて厳しい令和4年度でしたが、平穏な日常に早く戻れることを強く願った一年でした。

令和5年度事業計画

基本方針

コロナ禍の下での当法人の事業運営は3年が経過しました。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の分類が2類相当から5類相当へ引き下げられたことに伴い、私達の生活や事業活動に変化が生まれる年になりそうです。

また、ロシアがウクライナに侵攻したウクライナでの戦争も残念ながら終わらず2年目に入っています。この戦争が大きく影響しているガソリン価格や物価の高騰により厳しい事業活動を余儀なくされていますが、残念ながらこの状況は暫く続くであろうと予測されています。

このような厳しい状況の下、令和5年度の当法人事業はこれまでの経験を活かして、新しいコロナ対応策に適切に対応する必要があります。

今までのように利用者の皆様に満足していただけるサービスが提供できることを目指し次のとおり取り組みます。

第一は、コロナ対策についてです。令和4年度では、誠に残念なことに9月と12月に入所利用者から陽性者が出て、感染が広がりがクラスターが発生してしまいました。しかし、利用者のご協力と職員の懸命な介助により乗り切ることができました。

新年度は、この経験を踏まえて国・県から示されるであろう新しい感染防止策に取り組みます。同時に全ての利用者とそのご家族や協会がお世話になっている関係各位にもご協力をお願いし、安全な事業運営に努めてまいります。

第二は、令和5年度は社会福祉法人制度改正から6年が経過し、7年目を迎えます。理事・監事の更新期であり、今後2年間の運営の布陣が決まる年です。

法人運営に求められるガバナンスの強化や事業運営の透明性の向上に努め、今以上に地域における公益的な取り組みにも参加します。

第三は、入所利用者の高齢化と障害程度の重度化に伴う施設設備の改善や施設の保全(老朽化・耐震化)計画と事業継続計画(BCP)を策定いたします。

第四は、安定した事業の継続に必要な財政基盤を強化するため事業効率の徹底を図り経費の削減に努めます。

最後に、サービスの担い手である人材の確保と育成に力を入れ、職員の資質の向上とキャリアアップの実現を目指します。

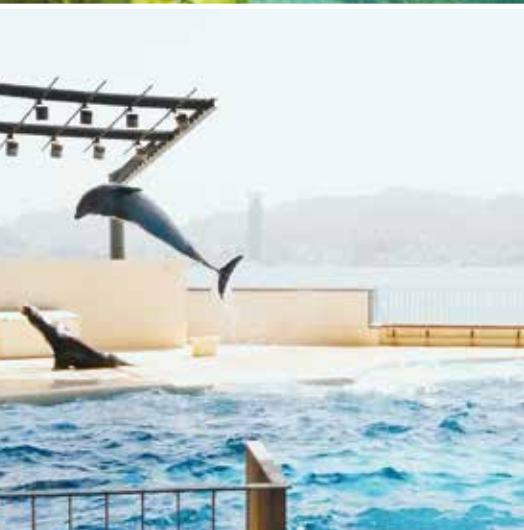
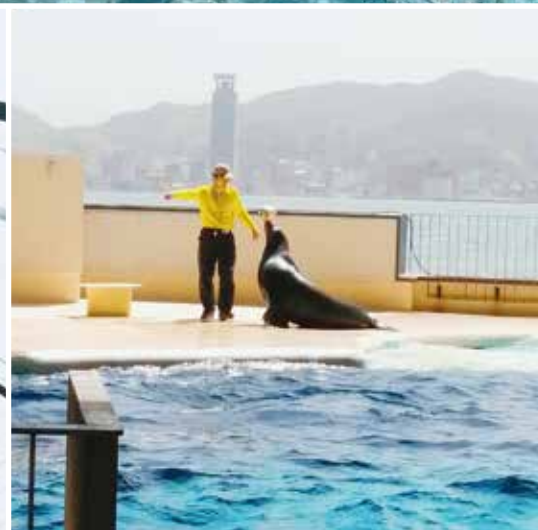
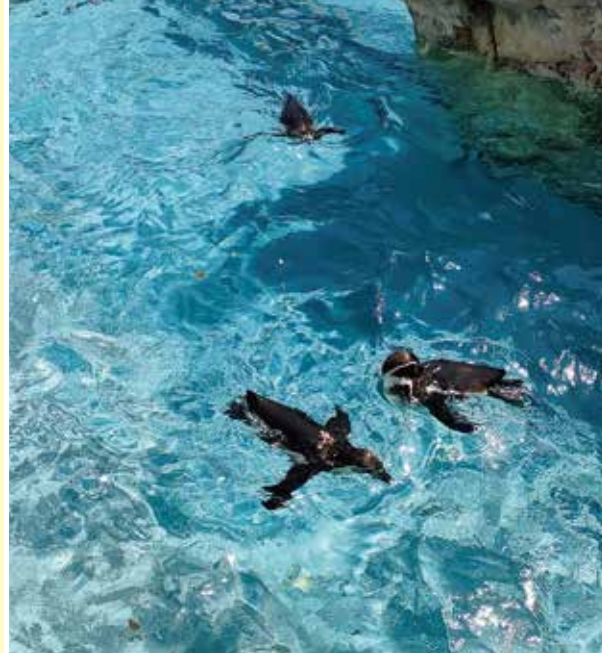
職員一人ひとりが、利用者の皆様に満足していただけサービスの提供に心がけ、地域の方々からは信頼していただけの法人となれるように役職員が一丸となって取り組んでまいります。

日帰り

研修旅行

4月22日

4月22日(土)、感染症予防対策をしっかりと行い4年半ぶりとなる日帰り旅行に出かけました。私たちは下関水族館「海響館」を見学し関門橋を渡り九州へ上陸。昼食ビュッフェを堪能した後、ジ・アウトレット北九州でのお買い物の時間となりました。「安かったの。半額の半額なの」と買い物袋をうれしそうに抱きかかえていた利用者さんが多数おられました。帰りの車の中ではみんなスヤスヤ。参加者のみなさん、お疲れ様でした。



土砂災害避難訓練

5月30日(火)土砂災害避難訓練を実施しました。土砂災害危険度情報のレベルに合わせて段階的に準備から避難開始までを進めていくことで、混乱なく迅速に避難を完了することができました。

近年、日本全国で線状降水帯を伴った大雨による被害が毎年のように起きております。いつ災害が起きても危険な状況になる前に避難を完了できるように、正確な情報収集を心掛け施設全体で備えて参ります。



ナイスハート ふれあいのスポーツ広場 防府大会

5月21日(日)にナイスハートふれあいのスポーツ広場防府大会に利用者8名で参加しました。頂いたオレンジ色のユニフォームを着て、ストレッチに始まり、風船を使った競技を3競技とじゃんけんダンスを行いました。みんなすっかり体を動かし、いい運動になったのではないかと思います。開催していただいた関係者の方々にお礼を申し上げます。



キラリンピック フライングディスク 競技大会

5月21日(日)阿知須きららドームにて、第23回キラリンピック、フライングディスク競技大会が開催されました。午前はアキュラシー、午後はディスタンスの2種目に全員参加!ゼッケンを付けてフィールドを進む姿は、皆さんとても頼もしく素敵でした。日頃は見られない皆さんの笑顔が印象的な一日でした。お疲れさまでした。



新 入 職 員 紹 介

ワークショップ製作係 杉山 櫻子

6月より製作係に配属となりました。

社会人経験も浅く試用期間中も皆さんにご迷惑をおかけしてばかりですが、これからも精進して参りますのでご指導よろしく願いいたします。業務とは関係ありませんが、山口県に移住してまだ1年程なので、おすすめスポットやお店などがあれば教えてください。

キャンパス支援係 上野 美千代

2月よりキャンパス課支援係に配属となりました。

利用者の皆様をはじめ、職場の先輩方に助けていただきながら、楽しく仕事をさせていただいております。はじめての経験も多く日々学ぶことばかりです。

未熟ではありますが職員として信頼していただける仕事ができるように、がんばります。

よろしく願いいたします。

○社会福祉功労者に対する厚生労働大臣表彰



令和4年12月22日(木)

田中由美子さん



主 な 行 事 令和5年4月～令和5年6月

4月	1日	所内レクリエーション
	3日	年度始め式・辞令交付式
	4日	定期健康診断
	5日	山口県議会議員一般選挙 不在者投票
	8日	所外レクリエーション
	15日	所外レクリエーション
	22日	研修旅行
5月	13日	所外レクリエーション
	14日	第23回キラリンピック陸上競技 参加
	21日	第23回キラリンピックフライングディスク 参加
	21日	ナイスハート基金 ふれあいのスポーツ広場 参加
	23日	監事監査
	30日	土砂災害避難訓練
6月	1日	第1回理事会
	10日	所外レクリエーション
	22日	定時評議員会
	22日	第2回理事会
	23日	勝軍地蔵法要
	24日	所外レクリエーション

令和4年12月～令和5年5月末

入 所 者

キャンパス …… 1名
ワークセンター …… 0名
ワークショップ …… 3名

退 所 者

キャンパス …… 2名
ワークセンター …… 1名
ワークショップ …… 3名

訃 報

藤井一也さんが6月12日、ご病気のため入院先の病院でお亡くなりになりました(享年64)。平成29年6月に入所され、色々な活動に積極的に参加され、自分で出来ることを1つずつ増やされていました。その中でも毎年夏に行われるオセロ大会に向けて、毎日練習されていました。初めて出場したオセロ大会で1回戦を突破して喜ばれていた姿がとても印象的でした。あと、アイスクリームが好きで、所内で食べられていた姿が、今でも思い出されます。

コロニー協会職員一同、謹んでご冥福をお祈り致します。

 [山口コロニーワークセンター](#)



 [山口コロニーキャンパス](#)



 [ワークショップ・山口](#)

